

家 田 仁 教授

役 職：公共政策プログラムインフラ政策コース・ディレクター，防災学プログラム・ディレクター，Disaster Management Policy Program 副ディレクター

専門分野：国土学・都市学・交通学

学 位：工学博士（東京大学）

略 歴：1978年東京大学工学部土木工学科卒業，同年日本国有鉄道入社，1984年東京大学助手，1986年東京大学助教授，1995年東京大学教授，2014年政策研究大学院大学と併任。2016年3月東京大学を定年退官。政策研究大学院大学専任となる。途中，1988-89年西ドイツ航空宇宙研究所客員研究員，1993-94年フィリピン大学客員教授（JICA 長期専門家），2008年中国清華大学客員教授として東京大学より派遣。2016年中国北京大学客員教授として政策研究大学院大学より派遣。

1. 業 績 (A)

(1) 図 書 (編 著)

- * 『「旅」の意味と可能性を探る』 廻洋子・家田仁編著、「旅の意味と可能性を探る」研究会著、東京大学交通・都市・国土学研究室刊行（電子書籍）2017年1月

(2) 雑誌論文 (共 著)

- * 松井祐樹，日比野直彦，森地茂，家田仁「訪日外国人旅行者の個人行動データを用いた訪問地および観光活動に着目した観光行動分析」，土木学会論文集 D3（土木計画学），Vol. 72 No. 5, p. I_533-I_546, 2016.12（査読付き）

(3) 学会発表

- * H.Chiu, H.Ieda, T.Kani, 14th World Conference on Transport Research (WCTR), “International comparison of the development level of interregional transport infrastructure: Methodology development and policy analysis,” Tongji University, Shanghai, China, July 11, 2016
- * Naohiko HIBINO, Osamu NAGAOKA, Shigeru MORICHI, Hitoshi IEDA and Norio TOMII, 14th World Conference on Transportation Research, “Recovery Measure of Disruption in Train Operation in Tokyo Metropolitan Area,” Tongji University, Shanghai, China, July 13, 2016
- * 芳山慧子，家田仁，第36回交通工学研究発表会「東日本大震災復旧過程での東北地方沿岸部 BRT システム導入事例における種々のステークホルダーの意見及びその変化に関する研究」，日本大学，2016.8.9
- * 帆足元，家田仁，第36回交通工学研究発表会「社会経済条件変化からみる高速道路インターチェンジ整備に関する歴史的考察」，日本大学，2016.8.9
- * 梅澤翔太，家田仁，第54回土木計画学研究発表会・秋大会「東京・銀座線と大阪・御堂筋線における計画・設計の相違点とその要因」，土木計画学・講演集，Vol.54，長崎大学，2016.11.5
- * 小木曾圭祐，井上聰史，家田仁，第54回土木計画学研究発表会・秋大会「日アセアン・コンテナ航路網の構造特性と時系列変化」，土木計画学・講演集，Vol.54，長崎大学，2016.11.5
- * 近江健吾，稲村肇，家田仁，第54回土木計画学研究発表会・秋大会「建設廃棄物の発

- 生集中流動から見た最終処分場の需給バランス評価」, 土木計画学・講演集, Vol.54, 長崎大学, 2016.11.5
- * 下村史郎, 井上聰史, 家田仁, 第 54 回土木計画学研究発表会・秋大会「静岡県の市町における橋梁点検の実態と課題」, 土木計画学・講演集, Vol.54, 長崎大学, 2016.11.6
- (4) その他 (2017 年度掲載論文)
- * 帆足元, 家田仁, 「日本の高速道路におけるインターチェンジ設置間隔に関する分析的な研究」交通工学論文集 Vol. 3 (2017) No. 4, p.A_54-A_63 (2016 年掲載決定)

2. 業績 (B)

- (1) 書評・解説等
- * 家田仁, 柳沼秀樹, 堤啓「新たな「道路の防災機能評価手法」の開発とその適用事例」『土木施工』Vol.57 No.5, pp.17-20, 2016.5, (株) オフィス・スペース
 - * 家田仁「総説:姿を現す整備新幹線ネットワーク~その歴史的過程と今後に向けた課題~」『運輸と経済』第 76 巻第 5 号, pp.2-7, 2016.5, (一財) 運輸調査局
 - * 家田仁「インタビュー:答申「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」をどう読むか?」『運輸と経済』第 76 巻第 8 号, pp.4-10, 2016.8, (一財) 運輸調査局
 - * 家田仁「特集:「新たな国土形成計画」・「首都圏広域地方計画」をどう見るか?」『運輸と経済』第 76 巻第 9 号, pp.59-60, 2016.9, (一財) 運輸調査局
 - * 家田仁「特集の趣旨・巻頭言:世界史と世界地理のスケールで語る現代の交通戦略」『運輸と経済』第 76 巻第 12 号, pp.2-4, 2016.12, (一財) 運輸調査局
- (2) その他
- * 家田仁「巻頭言:気象災害と交通~Quality Service に向けた課題~」『交通工学』Vol.51, No2, pp.1-2, 2016.4, 交通工学研究会
 - * 家田仁「コラム:編集委員・おすすめの N 冊」『運輸と経済』第 76 巻第 4 号, pp.30 2016.4, (一財) 運輸調査局
 - * 家田仁「インタビュー:東京圏都市鉄道答申の背景」『日経グローバル』N0.294, 2016.6.20, pp.26-28, 日本経済新聞社
 - * 家田仁「講演録:新たな国土形成計画と新潟・北陸の役割 (2016 年 2 月の講演より)」『北陸の視座』vol.30, pp.1-11, (一社) 北陸地域づくり協会, 2016.6
 - * 家田仁, 池邊このみ, 茶木環「特別座談会:熊本地震をどう読むか?」『計画・交通研究会会報』2016-7, pp.2-8, (一社) 計画・交通研究会
 - * 家田仁「インタビュー:H28 熊本地震における広域交通ネットワークの被災状況と今後の方向性」『土木施工』Vol.57, No.9, pp.71-75, 2016.9, (株) オフィス・スペース
 - * 家田仁「講演録:ローカルな交通インフラの持続可能な経営 (特集 鉄道技術推進センター 20 周年・2016 年 7 月の講演より)」『RRR』(鉄道総研レビュー) Vol.73 No.9, pp.8-11, 2016.9, (公財) 鉄道総合技術研究所
 - * 家田仁, 伊藤香織, 茶木環「特別座談会:鉄道駅のこれからを語る」『計画・交通研究会会報』2016-11, pp.2-8, (一社) 計画・交通研究会
 - * 家田仁, 中村英夫, 宮崎正勝「鼎談コーディネーター:世界史的・世界地理的な視点から—「大きなスケール」で語る国土と交通」『運輸と経済』第 76 巻第 12 号, pp.5-15, 2016.12, (一財) 運輸調査局

- * 家田仁「4年目を迎える「留学生サマーセミナー」とインフラの海外展開戦略」『JR 経営情報』No.319 (2017.1.6), pp.3-5, 運輸調査局
- * 家田仁「インタビュー・巻頭言：TOKYO2020 まで3年半：ポイントは何か?」『基礎工』Vol.52, No.1, pp.001, 2017.1, (株)総合土木研究所
- * 家田仁「インタビュー：オリンピック・パラリンピックを契機に～さらなる発展に向けた都市鉄道ネットワーク：交通政策審議会答申に関して～」『基礎工』Vol.52, No.1, pp.002-004, 2017.1, (株)総合土木研究所
- * 家田仁「インタビュー：防災関連の交通専門家に望む 韓国交通研究院 (KOTI)」『月間交通』2016.12

3. 助成金等による研究

- * 受託研究：国立研究開発法人建築研究所「安全・安心プログラム実施補助業務」代表者 (2016-2018年度)
- * 奨学寄附金：東海旅客鉄道株式会社, 東日本旅客鉄道株式会社, 建設技術研究所

4. 教育

(1) 講義

- * Infrastructure and Regional Development: Lessons from the Past (2016 Spring)
- * Disaster Management Policies A: from Regional and Infrastructure Aspect (2016 Fall)

(2) 演習

- * 開発政策特論Ⅲ (春前期)

(3) 論文指導

- * 公共政策プログラム (インフラ政策コース)：修士課程 11名 (主指導 4名：うち3名学位取得, 副指導 7名：うち5名学位取得)
- * 公共政策プログラム (防災・危機管理コース)：修士課程 4名 (主指導 2名・副指導 2名, すべて学位取得)
- * 開発政策プログラム：修士課程 1名 (主指導, 学位取得)
- * Disaster Management Policy Program：修士課程 6名 (副指導, すべて学位取得)
- * 防災学プログラム：博士課程 2名 (主指導・副指導, すべて学位取得)

(4) その他

- * 自主ゼミ「昼塾」：希望する学生 (約 20名) を対象に毎週昼休みにディスカッションゼミを開催している。
- * 日本で勉学する留学生を対象とした「留学生サマーセミナー」の実施 (2回)
 - 「高速道路と自動車」(2016年8月, 1泊2日) トヨタ自動車株式会社, 首都高速道路株式会社, 東日本高速道路株式会社, 中日本高速道路株式会社と共同。
 - 「新幹線」(2016年9月, 2泊3日) JR 東海, JR 東日本, 海外鉄道技術協力協会 (JARTS) と共同。

5. 管理・運営への関与

(1) 委員会

- * 修士課程委員会

- * 博士課程委員会
- * 防災学プログラム・コミティー
- * 公共政策プログラム（インフラ政策コース）・コミティー
- * 公共政策プログラム（防災・危機管理コース）・コミティー
- * Disaster Management Policy Program Committee

6. 社会的貢献（A）

（1） 国および地方公共団体における活動

① 審議会等

- * 国土交通省：社会資本整備審議会（道路分科会長他），交通政策審議会（航空分科会長，陸上交通分科会長他），国土審議会 委員
- * 環境省：中間貯蔵施設への除去土壌等の輸送に係る検討会 委員
- * 復興庁：福島 12 市町村の将来像に関する有識者検討会 委員
- * 神奈川県：公共事業評価委員会 委員
- * 大船渡市：復興計画推進委員会 委員

② その他

- * 日本学術会議：土木工学・建築学委員会 インフラ健全化システム分科会 副委員長

（2） 他大学・研究所等における活動

① 非常勤講師，研究員等

- * 日本大学 土木計画学特論（夏・冬学期 各 4 回 90 分/回）

② 委員会等

- * 日本工学院 文部科学省委託事業「社会基盤分野における中核的専門人材養成の戦略的推進事業 産学官コンソーシアム」委員

③ その他

- * 北京大学 現代日本研究センター客員教授 博士 12 期 2016 秋学期 講義「国土とインフラ整備—日本の経験と日中比較—」2016 年 11 月 2-8 日

（3） 企業，財団法人等における活動

① 役員，委員会

- * （一財）地域公共交通総合研究所 理事
- * （公財）アジア成長研究所 外部評価委員
- * （一社）計画・交通研究会 会長
- * （公財）日本交通公社 専門委員

（4） 学会等における活動

- * （公社）土木学会「社会インフラ維持管理・更新特別委員会」委員
- * （公社）土木学会 計画学委員会「交通ネットワークの耐災害信頼性小委員会」委員

7. 社会的貢献（B）

（1） ジャーナリズムを通じた発言

① 印刷メディア（新聞，雑誌等）

- * 家田仁（コメント）北海道新幹線緊急停止問題：北海道新聞 2016 年 4 月 14 日
- * 家田仁（コメント）阿蘇大橋の再建「同じ場所は危険」（熊本地震関連）：朝日新聞 2016

年 5 月 1 日

- * 家田仁 (インタビュー) 「提言企画」 “対流” する国土づくり 差異こそ価値 違いを楽しむ : 建設通信新聞 2016 年 5 月 27 日 (第二部)
- * 家田仁 (紹介記事) 「耐震対策が一定の成果 九州新幹線の地震被害」 土木学会 熊本地震調査報告 : 交通新聞 2016 年 5 月 17 日
- * 家田仁 (コメント) 鉄道と都市開発 (鉄道会社のニュータウン開発) : AERA 2016 年 9 月 26 日 Vol.29, No.41, pp.21 朝日新聞出版
- * 家田仁 (インタビュー) 新幹線延伸 私の提案 : 日本経済新聞 2016 年 12 月 27 日 (北陸地域版)
- * 家田仁 (インタビュー) ICT 活用に日本の強み (重要性増すメンテナンス産業) : 公明新聞 2017 年 2 月 8 日
- * 家田仁 (インタビュー) 良質な社会資産を後世に引き継ぐ (インフラメンテナンス国民会議副会長として) : 建設通信新聞 2017 年 3 月 27 日

(2) 講演会, 座談会, 会議出席

- * 報告 : 土木学会 熊本地震調査結果速報会 「幹線交通ネットワークの被害」 2016 年 4 月
- * 講演 : みずほ証券インサイト & カタリスト (IC) セミナー 「東京圏における今後の都市鉄道のあり方」 2016 年 6 月
- * 講演 : 第 43 回三金会 (事務局 : 伊藤忠商事) プロジェクト研究会総会 「首都圏における交通インフラの近未来像」 2016 年 6 月
- * 講演 : 鉄道技術推進センター設立 20 周年記念講演会 「ローカルな交通インフラの持続可能な経営」 2016 年 7 月
- * 特別講演 : 地域公共交通総合研究所第 4 回シンポジウム 「震災と地域交通の復興—特に三陸地方の BRT を事例として—」 2016 年 8 月 10 日
- * 講演 : 宗谷シーニックバイウェイ 10 周年記念シンポジウム 「地方創生と地域の交通を考える」 「交通サービスと地方創生 : 移動の交通と楽しみの交通」 2016 年 8 月
- * 特別講演 : 土研新技術ショーケース 「現代社会資本が直面する不整合にどう取り組むか?—量的充足以外の諸問題—」 2016 年 9 月 6 日
- * 講演 : 建設経済研究所 「現代社会資本が直面する不整合にどう取り組むか?—量的充足以外の諸問題—」 2016 年 9 月 26 日
- * 講演・パネリスト : コミュニティカーシェアリングシンポジウム in 石巻 「共助のモビリティの可能性」 2016 年 10 月
- * 講演 : 関西 21 世紀政治経済研究所主催 「2016 関西政経セミナー」 2016 年 10 月
- * 講演 : 神奈川県建設技術協会創立 70 周年記念事業 「震災から何を読みとるか?—阪神、中越、東日本、そして熊本—」 2016 年 11 月
- * 意見交換会 : 関西経済連合会国土・広域基盤委員会 「スーパー・メガリージョンに関して」 2017 年 1 月
- * 講演 : 大分県東九州新幹線整備推進期成会設立記念シンポジウム 「東海道新幹線登場から半世紀—多様化するその機能—」 2017 年 2 月 8 日
- * 講演 : 日本商工会議所第 1 回社会資本整備専門委員会 「地政学的視点から見た国土政策・インフラ政策」 2017 年 3 月
- * 基調講演 : 平成 28 年度福島大学研究・地域連携成果報告会 「国土と復興を考える」 2017

年 3 月

8. その他（特許，学会賞等の受賞など）

- * 国土交通省 交通文化賞（2016）
- * 国土交通省 新道路技術会議事務局 優秀技術研究開発賞
「広域道路ネットワークの耐災害信頼性から見たリンクの脆弱度及び改良優先度の実用的評価手法の開発と適用性評価」（2016）
- * 政府刊行物等普及強化連絡懇談会「ほんづくり大賞一特別賞」
『運輸と経済』2016年12月号特集：世界史と世界地理のスケールで考える現代の交通戦略（2017）